

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0306105
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

1日コテガード わんでー 厚塗り用

午前中下地作り……午後から上塗り
下地処理から仕上げまで1日で終る
おっかけタイプの
下地処理材

〈石膏系〉アク・シミ止・水引・不陸調整・万能型下地調整材

〈わんでーの特長〉

- 厚塗り(1mm~10mm)大小の不陸、穴埋補修、改装時のチリ際補強に、万能型下地処理材です。
- 乾燥が早く、塗膜が固まればおっかけ塗りが可能です。
- 下地との接着性にすぐれ、石膏系のため、やせがありません。

〈用途〉

- 古いセシ壁等を取り除いた下地、土壁、石膏プラスター、石膏ボード。

〈使用方法〉

- 混練り容器と水は、必ずきれいなものを使用して下さい。
- 基準水量は1袋(5kg)に対し約1.8ℓ±0.5ℓですが、下地の水引に合せ水量調整をして下さい。
- 一度に練る量は、2時間以内に使い切る量を基準とし、ママコを作らないよう、よく練り上げて下さい。
- 材料不足の場合は、残材に追加せず、全部使い切ってから、新たに練って下さい。

万能型下地調整材 わんでーラン・アフター工法〈厚塗り用〉

〈工法1. アク・シミ止・下地処理方法〉

- 古いセシ壁、じゅらく壁、砂壁等はハクリ材で取り除いて下さい。
- アク、シミ止目的で施工する場合は、一度うすくシゴキ塗りを行ない、(下地の粗面によくすりこむよう、コテ圧をかけながら塗り付ける) おっかけ塗りで1mm厚まで塗り、平滑に仕上げして下さい。施工後濡れ色が均一な白っぽい乾燥色になった時を目安に上塗り施工して下さい。

〈工法2. 石膏平ボードの目地処理と下地調整〉

- ジョイント部分にシンケン・フセテープを貼り付け、わんでーをカタ練りして、フセテープのネットにすり込んで目詰めをして下さい。ジョイント処理後、引き続き全面を1mm厚で塗り付け、仕上げして下さい。施工後濡れ色が均一な白っぽい乾燥色になった時を目安に上塗り施工して下さい。

〈工法3. チリ廻りの補強と大きな不陸、穴埋め修理〉

- 深さが3mm以上ある不陸、穴埋めは、わんでーに珪砂6号を1kg混入しカタ練りして、不陸調整と穴埋めをして下さい。
またはシンコー石膏パテを御使用下さい。
- チリ際補強、不陸、穴埋め補修が終り次第、引き続いて全面を1mm厚で塗り付けながら仕上げして下さい。施工後濡れ色が均一な白っぽい乾燥色になった時を目安に上塗り施工して下さい。

〈注意〉

- 塗り下地は、古壁に限らず掃除機か刷毛でチリ、ホコリなどを清掃して下さい。
- 浮き、チリ際のめくれ、接着力の弱くなった下地等は、施工前に補強して下さい。
- 施工下地は十分乾燥させ、釘などサビの恐れのある箇所はサビ止処理をして下さい。
- 他種プラスター、ボンド等は、絶対に混ぜないでください。
- 施工後の急激な乾燥は避けて下さい。
- 特にアク、シミの強い時は、乾燥表面が変色、又はハンテンができる事があります。この場合は、もう一度その上へ塗り重ねて下さい。
- 練り容器はプラ舟、コテはステンレス製を使用して下さい。

〈標準仕様〉

名 称	わんでー(内装下塗材)
主 成 分	石膏系
正 味 重 量	5.000g/袋
標準加水量	1.8ℓ±0.5ℓ
標準使用量	1mm厚/5㎡~7㎡
包 装	5袋/ケース



株式会社 シンコー

大阪本社・営業部 〒550-0015 大阪市西区南堀江4-32-11
 東京支店 〒339-0027 さいたま市岩槻区尾ヶ崎953
 新潟営業所 〒942-0052 上越市上源入字ノ越377-1
 仙台出張所 〒985-0046 塩釜市大日向町21-11
 明石工場 〒673-0023 明石市西新町2-12-14
<http://www.shinko-kenzai.com> E-mail:osaka@shinko-kenzai.com

TEL06-6541-5755(代) FAX06-6541-8797
 TEL048-798-3255(代) FAX048-798-5923
 TEL025-543-3688 FAX025-543-3689
 TEL022-366-6641 FAX048-798-5923
 TEL078-923-6277(代) FAX078-923-8815